

# 皆さんに親しまれる、施設・肥料を目指して 汚泥再生共同処理センター ならびに炭化肥料の 名前が決まりました



市内で発生するし尿や浄化槽・農業集落排水汚泥の処理施設として、リサイクル施設を兼ね備えた複合施設の名称、ならびに浄化の際に発生する汚泥を使った炭化肥料の名称を、広報とめ8月号で募集したところ、汚泥再生共同処理センター58点、炭化肥料63点の名称応募があり、厳正に1次選考および2次選考を行った結果、つぎのとおり賞が決定しましたのでお知らせします。

## 汚泥再生共同処理センター

【最優秀賞】(採用作品)

**エコランドとめ** 田村 敏郎 さん (東和)

【優秀賞】

**美土里 (みどり)** 秋山 忠 さん (迫)  
**アイリスプラザ** 岩淵 伸一 さん (東和)

## 炭化肥料

【最優秀賞】(採用作品)

**タンピ(炭肥)くん** 菅原 信子 さん (迫)

【優秀賞】

**エコ大地くん** 三浦 恒志 さん (中田)  
**とめバイオ炭肥** 熊谷 茂 さん (中田)

※最優秀賞の2点につきましては、平成22年4月に予定しているオープン時より使用予定です。また、採用作品については登米市ホームページにも掲載しています。

## おでい肥料「ゆうき」販売についてお知らせ

現在販売しているおでい肥料「ゆうき」について、在庫切れなどにより、お客様の購入希望に添えないという事態が発生しています。そこで、おでい肥料を多くの人に公平に利用してもらうため、その日ごとの在庫状況によって販売袋数の制限を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。なお、おでい肥料を購入希望の場合は、事前に下記問い合わせ先へ確認してください。

【問い合わせ】 環境事業所衛生センター 管理係 ☎0220 (58) 2254



連載 第4回

# 自分らしく登米らしく 男女が輝くまちづくり

「協働のまちづくり」と「男女共同参画」を進めるため、現在さまざまな取り組みが行われています。今月号では、来月に開催される「協働のまちづくりフォーラム」の内容や男女共同参画条例策定委員会、意見交換会の様子についてお知らせします。

## 協働のまちづくりについてフォーラムを開催

市民との対話によるまちづくりを目標として、市民協働について市民の関心と理解をさらに深めるため、これからのまちづくりを進めるためのルールづくり(まちづくり基本条例)をテーマにフォーラムを開催します。

まちづくりフォーラムでは、宮城大学前副学長の山田晴義さんを講師に招いての基調講演のほか、市内の協働活動の実践者や「柴田町住民自治基本条例をつくる会」の代表者による事例発表などを盛り込んだシンポジウムが開催されます。

このフォーラムを通じて市民や自治会、コミュニティ組織、NPO、市などの多様な団体が、役割と責任をともに担い、考え、行動する「まち

## まちづくりフォーラム

【日時】 11月15日(日)

午後1時30分開会

【場所】

中田農村環境改善センター

【内容】

「市民がつくる市民のためのまちづくり基本条例」講師 山田晴義さん

(宮城大学前副学長)

◇まちづくり対談

「みんなで考え実践するこれからのまちづくり」

市長と山田講師との対談

◇シンポジウム  
「みんなでつくるまちづくりのルール」

◇子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール表彰式および発表

◇アトラクション



昨年のフォーラム講演会の様子

◆同時開催  
清水バンドによる演奏

□男女共同参画の課題について考える研修会  
〜女性の生涯の健康とDV問題〜

【開催時間】 10時開会  
講師 ハーティ仙台代表 八幡悦子さん

【定員】 50人

※事前に申し込みが必要です

□NPO地域連携交流会  
□地域次世代リーダー養成講座

## 男女共同参画条例策定に向けての「第1歩」

すべての市民が個人として尊重され、男性も女性もとも

# 第5回登米市民俗芸能大会

市内に伝わる民俗芸能18団体が一堂に集い、神楽やお囃子など、各団体が伝承している素晴らしい民俗芸能が披露される「第5回登米市民俗芸能大会」が、下記により開催されます。

本年は源義経生誕850年にあたり、南部神楽団体による「義経物語」が中心に演じられます。市民の皆さんのご来場をお待ちしています。



昨年の大会の様子  
【登米町岡谷地神楽】

【日時】 11月22日(日) 午前9時から午後3時30分まで

【場所】 迫体育館

【出演団体】

- ▶ 館神楽「鞍馬破り」 ▶ 長下田神楽「牛若丸・金売り吉次兄弟、鏡ヶ宿の場」 ▶ 巻おいとこ踊 ▶ 小島願人踊
- ▶ 畑岡神楽「義経・重忠と対面の場」 ▶ 嵯峨立神楽「朝見ずの里」 ▶ 芦倉獅子舞 ▶ 大網おいとこ踊
- ▶ 飯土井神楽「湊川の戦い」 ▶ 浅部法印神楽「笹結」 ▶ 嵯峨立甚句 ▶ 佐沼鹿踊 ▶ 森邑おいとこ踊
- ▶ 細野神楽「敦盛・玉織姫別れの場」 ▶ 加賀野神楽「一の谷合戦・敦盛首打ちの場」 ▶ 岡谷地神楽「屋島合戦」
- ▶ 赤谷神楽「屋島合戦」 ▶ 本宮神楽「弁慶・安宅の関」

【入場料】 1000円(登米祝祭劇場で販売)

【問い合わせ】 登米市民俗芸能協会事務局(千葉) ☎0220 (34) 6748

に責任を担い、よりよいまちづくりを進める「男女共同参画社会」の実現を目指して、(仮称)登米市男女共同参画条例を制定するため、1回目の条例策定委員会が9月24日、市役所迫庁舎で開催されました。

策定委員会では、委嘱状交付の後、委員である宮城学院女子大学の浅野富美枝教授から「(仮称)登米市男女共同参画条例制定の必要性」と題し、条例制定が必要となっている背景や、地域の実情に即した登米市らしい条例の必要性についての講話が行われました。また、策定委員会の委員長に浅野教授、副委員長には清水健さん(中田)が選任され、条例の制定に向けて今後の進め方などについて話し合いが行われました。

## 条例制定にかかる問題点や改善策について話し合う

年代や病気、障害の有無などに与えられることなく、一人一人が希望する活動を選択できる男女共同参画社会の実現に向け、よりよく暮らすための意見交換会が9月27日、NPO法人「わらいの館四季」と共催で開催されました。意見交換会は、参加者の意見をより多く引き出すため、意見を述べ合う「ワークシヨップ形式」で行われ、「まちづくりファシリテーション夢工房」の足立千佳子さんを講師として問題解決へ向け、それぞれができることなどについて話し合われました。

【問い合わせ】

企画部市民活動支援課

☎0220(22)2173



「力を合わせよりよい条例を」と述べる清水さん



問題点について改善策を話し合う参加者